



ご挨拶

校長 坂上 大介



この4月に校長採用として本校に着任しました坂上(さかのうえ)と申します。よろしくお願いいたします。保護者の皆さま・地域の皆さまにおかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、今年度の天塩高校は、27名の入学生を迎え入れ、全校生徒76名(5月1日現在)と教職員17名でスタートを切りました。コロナ禍の3年間で思うようにできなかった教育活動も、5月8日を境に感染症対策が大幅に緩和され、学校においても高体連や高文連の各種大会、学校祭、宿泊研修や学校祭などコロナ禍以前の活動を取り戻しつつあり、期待が高まっています。

さて、近年の学校や社会を取り巻く環境は、社会の急激な変化により、先の見えにくい困難な時代として大きな転換期を迎えているといわれています。

そのような大きな転換期に生きる生徒の皆さんに、私は始業式・入学式を通じて、「失敗を恐れず試す人になって欲しい」という話をさせてもらいました。変化の激しい予測困難な時代を生き抜くには、我々は大人も含めて大小様々な壁にぶつかりつつも、何とかしてその壁を乗り越えていくのだと思います。その際には必ず「失敗」の経験もすることでしょう。そしてその「失敗」の中から深い洞察が生まれたり、また他者との対話や協働による解決策や、修正を図る方策が生まれたりするのだと思います。今年度私は、様々な場面で「失敗を恐れず試す人になる」ことについて生徒に語り掛け、「試すこと」を通じて様々な資質能力の育成につなげていきたいと考えています。

最後に、管内の北端に位置し生徒・教職員・地域が一丸となり、共に歩み続ける学校として、今後も充実した教育活動を展開してまいります。今年度も引き続き皆さまのご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年度 入学式

今年度は男子17名 女子10名の新入生を迎えました



4月10日、日の昇る時間も長くなりはじめ、春の兆しを感じるこの日、27名の生徒たちが入学式に臨みました。

保護者、教職員一同が見守る中、新1年生担任の小菅征毅先生から新入生が一人ずつ呼名され、緊張しながらも新入生たちはしっかりと返事し、それぞれが新たな気持ちで高校生としてのスタートを切りました。



新入生代表の相澤さん

式では入学生代表として、相澤翔夢さんが宣誓をし「校訓である『身はすこやかにたくましく 清く正しく明朗で 知性豊かな人となれ』の言葉を胸に、勉学や部活動に精一杯努め、天塩高校生として先生方やこれまでの伝統を築いてこられた先輩方に恥じることの無いような高校生活を送ることをここに誓います」と天高生としての新たな決意を宣言しました。



緊張した面持ちの新入生たち

対面式について

2年A組 中村 珠枝

私たち生徒会は1年生がいち早く学校生活に慣れるための対面式にすべく準備をしてきました。先輩方を中心に準備をすすめ、生徒会全員で協力していたため、焦ることなく的確に行動することができましたし、緊張している1年生への気配りなどもできていたと思います。当日、私はあまり1年生と関わることはなかったのですが、他の生徒会メンバーが1年生をしっかりと誘導することができ、進行にあたっては、滞りなく行うことができたと思います。対面式を行ってみて感じたことは、部活動の紹介で、いろいろな紹介がありとても面白かったし見応えのあるもので、1年生を気持ちよく迎えることができたと思います。

渡り廊下で待つ1年生たち



弓道部は行射を新入生の前で実演



1年生に挨拶をする生徒会長3年A組遠藤さん



茶道部は作法室からオンラインでお茶入れを中継しました



男子バスケットボール部はゲームを実演



先輩方にお礼を述べる1年A組代表今野さん

宿泊研修について

1 年 A 組 瀧川 彩葉

私たち 1 年生は、5 月 9 日から 5 月 11 日に宿泊研修に参加しました。私たちは、この 3 日間で学んだことや身についた事がたくさんありました。



コミュニケーショントレーニングの様子

一つ目は、「コミュニケーション能力」です。今回の宿泊研修では、グループ活動が多くあまり話したことがない人とも話すことができました。また、レクなどでクラスが一

致団結し、この宿泊研修を楽しむことができました。

二つめは「感謝」です。

この宿泊研修では、たくさんの人にお世話になりました。バスの運転手さんや動物園・鍾乳洞の説明をしてくれた方に感謝の気持ちを持って行動することの大切さを学びました。

最後に、私たちはこの宿泊研修を通じて学んだことがたくさんあったので、これからの学校生活に生かしていけるように頑張りたいです。



映画のシーンのような当麻鍾乳洞見学の様子

旭山動物園カバ舎裏側で説明を受ける生徒達

振老フィールドワークと歴史資料館

1 年 A 組 長山 海音

私達は4月20日実施の振老フィールドワーク、4月27日実施の実施歴史資料館見学に参加し、そこで色々なことを学びました。

振老では渡り鳥の生態や川口遺跡について調べました。実際に渡り鳥を見たりしじみとの共存など学び、自分の身近な場所が野鳥にとって貴重な休憩場所だと知ることができました。川口遺跡では、防風林や天塩の町花・町木・町鳥の3つが揃っている場所で、風で体温が下がらないようにするために、林を使って風を受けにくくするようにして、昔の人は自然を使って生き延びていたのだなと思いました。

歴史資料館では、天塩で行われていたことや当時使われていたものなどが展示されていました。役場の方が説明してくださり、自分たちが質問をして、昔の天塩がどんな感じだったのかを知ることができました。

私達はこの学習を通してもっと天塩の魅力を他の人に知ってほしいと思いました。

川口遺跡防風林の役割を体感する生徒たち

野鳥観察中(?)の生徒達



重厚な赤煉瓦が生徒達を出迎えます

昔の町の様子について説明を受ける生徒たち

朔風(さくふう)とは

朔とは北の方角の意味で、「朔風」とは北から吹く風のこと。日本海の強く冷たい風にも負けないほどのたくましさを感じること、北の地から天塩高校旋風を巻き起こすほど活躍することを願い名付けました。

令和5年度 着任者紹介

今年度、天塩高校には新たに2名の教職員が着任いたしました。



いけだ ひろし
教頭 池田 宏 先生

教科：国語
出身：東京都
趣味・特技：ソフトテニス・カラオケ

教員時代は国語を担当し、30代から心理学に興味を持ち、独学で「教育に生かす心理学」の勉強をしています。



にし みさと さん

出身：旭川市
趣味・特技：読書・ピアノ

今年度からは事務で仕事をしています。お会いする機会は少ないですが、引き続きよろしくお願いします。

町貸与 iPad 総合探究学活動でフル活躍！

昨年度に引き続き、町より貸与されている iPad をフル活用しています。総合的な探究の学習の時間では、iPad にて地域経済分析システム「RESAS」を立ち上げ、天塩町の産業、観光等の現状をデータで分析する方法などを学んでいます。9月実施予定の筑波大学との高大連携授業に向け、準備を進めています。

端末では膨大なデータをグラフィカルに表示し、直接触れるように直感的に閲覧できます



取り組み様子やデータを生徒同士で簡単に共有できるため、教育活動に大いに役立っています

6月、7月おもな学校行事予定

6月2日 PTA 天塩支部総会(予定)	7月1日 進研総合学力テスト(1・2学年)
5日~7日 前期中間考査	進研学力記述模試①(3学年)
7日 選択科目別オリエンテーション(1・2学年)	第4回高校生公務員模擬試験
8日 歯科検診、進路講習開始～	第1回英検(二次)第70回
10日 高3用公務員模擬試験(実教出版)	ビジネス文書検定
第2回道看模試(3学年)	進研学力記述模試②(3学年)
第1回道看模試(2学年)	3日~6日 学校祭準備(全学年)
12日 ドローン講習会(5/6校時、1・3学年)	7日 学校祭終日準備
13日 ドローン講習会(1/2/3/4校時、1学年)	8日~9日 学校祭
花壇花植え	10日~11日 振替休日
14日 避難訓練	11日 高3用公務員模擬試験(実教出版)
15日 河川公園 FW・フットバスウォーキング(1年総探教科カウント4~6h)	12日 学校祭後片付け(1~3校時)
16日 進路に向けて(3学年)	職業・学園を知るガイダンス(5・6校時、1・2学年)
17日 小論文テスト①(自宅受験)	学校祭反省(4校時、全学年)
18日 第1回道看模試	20日 高大連携事業オンライン講座④(2学年)
第130回 秘書検定	24日 薬物乱用防止教室
19日 学校祭準備期間(放課後)	25日 全校集会、選択科目調査(1・2年)
22日 幌延ビジターセンター・豊富温泉センターFW(1学年)	26日 夏季休業(~8月16日まで)
23日 交通安全教室	26日~28日 T-base 夏期講習Ⅰ(1,3年生)(1~3/5)
25日 第96回 簿記検定	29日 高3用公務員模擬試験(実教出版)
	31日 T-base 夏期講習Ⅱ(1,3年生)(4/5)